

浦和競馬場北門警備室棟新築工事設計業務委託
設計要求書

1 業務の目的

北門来場者に対応するため、日中・夜間の警備を行う警備室棟を設置する。
本業務では、北門警備室棟新築工事に係る基本設計、実施設計を行う。

2 設計条件

〈全般〉

- (1) 浦和競馬場の本場開催、場外発売に支障がない計画とする。
- (2) 24時間体制で警備を行う前提とする。
- (3) 計画場所は、北門入口付近とする。
- (4) 徒歩、自転車及び車での来場に対応できる位置とする。
- (5) 「浦和競馬場1号スタンドほか改築工事設計業務」、「浦和競馬場附属棟その1実施設計業務」、「浦和競馬場走路照明設備工事」、「浦和競馬場走路照明電源設備工事」、「浦和競馬場走路照明第1工区建築工事」、「浦和競馬場走路照明第2工区建築工事」及びその他の浦和競馬場内の改築計画との整合を図ったものとする。
- (6) 工事においては、来場者の安全確保を十分に配慮した仮設計画とする。

〈建築〉

- (1) 必要諸室は、警備室、仮眠室（簡易）、従業員執務室、打合せスペース、男女便所、倉庫、喫煙スペース（屋外）、その他必要と考えられる室とする。
- (2) 警備室は、来場者の受付機能を持たせるものとする。
- (3) 警備室棟周辺の外構、駐車場、門扉等を併せて計画する。
- (4) 受付時、一時的に車を止められるスペースを確保する。

〈設備〉

- (1) 警備室は、①自動火災報知設備総合受信機盤、②非常放送架、③監視カメラ端末及びモニターを設置する。3号スタンド5階事務室には、①自動火災報知設備副表示器、②非常放送遠隔操作器、③監視カメラ端末及びモニターを設置する。
- (2) 設計にあたり現地調査を行うとともに、既存図面を確認し、埋設物等に影響がないように計画する。埋設物に干渉する場合は、切り回しを計画する。

3 その他

- (1) この仕様書に定めるもののほか、本業務の進捗状況等により変更等が必要な事項は、発注者と受注者が別途協議して決定する。
- (2) この業務に関して得られた情報、著作権及び著作権は発注者に帰属するものとする。